

山行報告書

日時	2016年 4月2日(土)	天候	晴
山名	英彦山-岳滅鬼山から釈迦ヶ岳		
CL	吉永	参加者	坂本、徳永、前川 (総勢4名)
(コース)	JR英彦山駅9:00=しゃくなげ荘 10:00...岳滅鬼峠...岳滅鬼山...深倉越...湯谷越...釈迦ヶ岳 16:00...砺石峠 17:00=しゃくなげ荘=添田公園 18:30		
(コメント)	<p style="text-align: center;">慮なくて枝に刺されし落椿 岳龍</p> <p>先に縦走した人が風流人であったのか落ちた椿が枯れ枝に刺してあった。暑くもなく寒くもなくゆっくりと縦走できた。途中道が不安な場所では全員コンパスと地図で確認し合って誤差はほとんどなく皆でルートを検討できて良かった。</p> <p>①このコースはシャクナゲ原生地が多く5月に組んだら良いだろう。 ②岳滅鬼山から釈迦ヶ岳へのコースは少しづつ下降しているので楽しかった。 ③田川の添田公園で満開の花見が出来た。 ④次回は英彦山から岳滅鬼峠へ下降を予定している。 (吉永)</p> <p>歩きやすい縦走路も岩場もあり変化に富んだ充実感のある山でした。最後の峠への下山がとても厳しかったです。二台の車のおかげで縦走でき満足の山でした。このようなマイナーな山の計画が自力で出来るようになりたいと思いました。下山後、岩石山での花見も楽しかったです。</p> <p>結果的には大丈夫だったけど、体調管理がダメだったことを反省しています。途中でリタイヤしなかったからよかったものの、キャンセルをすることも大事だと反省しました。</p> <p>リーダーそして参加された皆さん、車を出して下さった二人にありがとうございました。 (坂本)</p> <p>釈迦ヶ岳と大日ヶ岳の中間の砺石峠にリーダーの車を回送し、しゃくなげ荘の上の方から登り始めました。まず岳滅鬼峠にコンパスを合わせ、数回川を渡りました。リーダーが前も転んだと独り言を言いながら濡れた靴下を履き替えていた。英彦山は桜満開の季節、混雑しているに違いないと想像できましたが、このコースは駐車場には私たちの車1台のみでとても静かな山を堪能できました。釈迦ヶ岳は津江山系のそれと地理も確認せずに同じ山と勘違いしていました。釈迦ヶ岳からの下りは急坂で大変でした。展望のきく場所では遠く由布岳、久住など山並みが素晴らしく、登り始める前は体調が悪いからどうしようと言っていたメンバーも、私も歩くほどに調子よくなり、山へ入ることが特効薬なのかもしれません。帰路添田公園の桜をノンアル片手にシートを敷いて桜見物を楽しみました。吉永会長どうもありがとうございました。 (前川)</p> <p>その名に似つかわしく、山頂付近は荒涼としていました。私の高所恐怖症、最近少しづつ良くなってきているような？デモ、岩場は結構高度感も有って私はとってもスリル満点の岳滅鬼山でした。 (徳永)</p>		
費用概算	(交通費/人) 1,300円 (その他/人)		